

平成31年度茨城大学入学試験に係る平成30年度入学試験からの主な変更点等

1. 平成31年度一般入試における大学入試センター試験利用教科・科目等及び個別学力検査等教科・科目等

平成31年度茨城大学一般入試のセンター試験の利用教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等については別途公表しておりますので、[こちら](#)をご覧ください。

2. 一般入試

◆教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 保健体育教育系 保健体育選修

日程	変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
前期日程	出題内容 (領域・種目) の一部削除	教科：その他 科目：実技検査（体育） 領域・種目：陸上競技 バレーボール バスケットボール 剣道 柔道 フィジカルフィットネス・スキル サッカー 卓球 表現運動・ダンス 野球・ソフトボール	教科：その他 科目：実技検査（体育） 領域・種目：陸上競技 バレーボール バスケットボール 柔道 フィジカルフィットネス・スキル サッカー 表現運動・ダンス 野球・ソフトボール

3-1. 推薦入試【一般推薦】

◆教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 生活科学教育系 家庭選修

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
選抜方法等	面接	プレゼンテーション

◆工学部 昼間コース 機械システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
出願要件	次の要件を満たし、学業成績・学習意欲・人物がともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 次の①、②のすべてを満たす者 ① 理科の教科で「物理基礎」，「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者	次の要件を 全て 満たし、学業成績・学習意欲・人物がともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ① 調査書の全体の評定平均値が3.7以上の者、 または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者

	<p>② 数学の教科で「数学Ⅲ」，「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>(2) 調査書の評定平均値が3.7以上の者</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p>② 理科の教科で「物理」，「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 数学の教科で「数学Ⅲ」，「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>④ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており，別表の配点で25点以上を有する者</p> <p>ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS（検定受験） ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>調査書及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接（口頭試問を含む。）を15分程度で行い，学ぶ目的意識及び一般知識などの資質をみます。口頭試問では，数学，物理及び英語の基礎学力について問います。数学の出題範囲は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（数列，ベクトル）とします。物理の出題範囲は，物理基礎，物理とします。</p> <p>口頭試問の解答時には，記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書，英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接形式で行います。はじめに15分間で準備室にて口頭試問の質問用紙を見てシートに解答方針メモを作成します。つづいて面接室での面接を口頭試問を含めて15分程度で行います。まず，機械システム工学に対する関心，問題意識，適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では，数学と物理の出題に対する解答及び解答方針を問い，基礎学力，論理的思考力及び判断力を確認します。解答時には，先に作成した解答方針メモを使用することができ，記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。数学の出題範囲は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（数列，ベクトル）とします。物理の出題範囲は，物理基礎，物理（様々な運動）とします。</p>

◆工学部 昼間コース 電気電子システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
<p>出願要件</p>	<p>次の要件を満たし，学業成績・学習意欲・人物がともに優れ，出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 次の①，②のすべてを満たす者</p> <p>① 理科の教科で「物理基礎」，「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は</p>	<p>次の要件を全て満たし，学業成績・学習意欲・人物がともに優れ，出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が3.7以上の者，または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有</p>

	<p>履修している者</p> <p>② 数学の教科で「数学Ⅱ」, 「数学B」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>(2) 調査書の評定平均値が3.7以上の者</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p>する者</p> <p>② 理科の教科で「物理」, 「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 数学の教科で「数学Ⅲ」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>④ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており, 別表の配点で25点以上を有する者 ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS (検定受験) ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>調査書及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接（口頭試問を含む。）を10～20分程度で行い, 電気電子工学に対する関心, 問題意識, 適正及び積極性などの資質をみます。口頭試問では, 数学, 物理及び英語の基礎学力について問います。数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B（数列, ベクトル）とします。物理の出題範囲は, 物理基礎, 物理とします。</p> <p>口頭試問の解答時には, 記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書, 英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接（口頭試問を含む。）を10～20分で行い, 電気電子工学に対する関心, 問題意識, 適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では, 数学と物理の出題に対する解答及び解答方針を問い, 基礎学力, 論理的思考力及び判断力を確認します。数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B（数列, ベクトル）とします。物理の出題範囲は, 物理基礎, 物理とします。解答時には, 記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>

◆工学部 昼間コース 物質科学工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
<p>出願要件</p>	<p>次の(1)又は(2)の要件を満たし, 学業成績・学習意欲・人物がともに優れ, 出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者で, かつ数学, 理科を合わせた評定平均値（数学, 理科の評定の合計数を, 数学, 理科の評定数で除した数値（小数点以下第2位を四捨五入））が4.0以上の者</p> <p>(2) 数学, 理科, 社会活動等の分野において受賞等の特記すべき経験を有する者</p>	<p>次の要件を全て満たし, 学業成績・学習意欲・人物がともに優れ, 出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者で, かつ数学, 理科を合わせた評定平均値（数学, 理科の評定の合計数を数学, 理科の評定数で除した数値（小数点以下第2位を四捨五入））が4.0以上の者, または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者</p>

	<p>※1 出願要件(2)で出願する者は、その事実が証明できる書類等の写しを添付してください。</p> <p>※2 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p>② 理科の教科で「物理」, 「化学」, 「生物」のいずれか1科目, あるいは「理数物理」, 「理数化学」, 「理数生物」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 数学の教科で「数学Ⅲ」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>④ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており, 別表の配点で25点以上を有する者 ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS (検定受験) ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>調査書及び面接(口頭試問を含む。)の結果を総合して判定します。 〈面接〉個人面接(口頭試問を含む。)を10~20分程度で行い, 学ぶ目的意識及び一般知識などの資質をみます。口頭試問では, 数学及び理科の基礎学力について問います。数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)とします。理科の出題範囲は, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎とし, そのうち試験当日に選択した1科目について問います。 口頭試問の解答時には, 記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書, 英語外部検定試験及び面接(口頭試問を含む。)の結果を総合して判定します。 〈面接〉個人面接(口頭試問を含む。)を10~20分で行い, 物質科学工学に対する関心, 問題意識, 適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では, 数学と理科の出題に対する解答及び解答方針を問い, 基礎学力, 論理的思考力及び判断力を確認します。数学の出題範囲は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)とします。理科の出題範囲は, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎とし, そのうち試験当日に選択した1科目について問います。解答時には, 記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>

◆工学部 昼間コース 情報工学科

<p>変更の概要等</p>	<p>平成30年度入試</p>	<p>平成31年度入試</p>
<p>出願要件</p>	<p>次の(1)又は(2)のいずれか一つを満たし, 学業成績・学習意欲・人物がともに優れ, 出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(2) 経済産業省認定情報処理技術者試験</p>	<p>次の要件を全て満たし, 学業成績・学習意欲・人物がともに優れ, 出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者, または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者</p>

	<p>(ITパスポート試験を除く。)のいずれかに合格した者</p> <p>※1 出願要件(2)で出願する者は、その事実を証明できる書類等の写しを添付してください。</p> <p>※2 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p>② 数学の教科で「数学Ⅲ」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており、別表の配点で25点以上を有する者</p> <p>ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS (検定受験) ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>調査書及び面接(口頭試問を含む。)の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接を15分程度で行い、情報工学を学ぶための適性や学習意欲及び質疑応答力などの資質をみます。口頭試問では、数学と英語の基礎学力について問います。数学の出題範囲は、数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)とします。</p> <p>口頭試問の解答時には、記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書, 英語外部検定試験及び面接(口頭試問を含む。)の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接(口頭試問を含む。)形式で15分程度で行い、情報工学に対する関心, 問題意識, 適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では、数学の出題に対する解答及び解答方針を問い、基礎学力, 論理的思考力及び判断力を確認します。解答には、ホワイトボードを使用します。数学の出題範囲は、数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)とします。</p>

◆工学部 昼間コース 都市システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
<p>出願要件</p>	<p><u>基礎学力を有し、安全で快適な社会環境づくりに情熱があり、リーダーシップを発揮できる資質があると</u>出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ、次の要件を満たす者</p> <p>(1) 数学の教科で「数学Ⅲ」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>(2) 調査書の評定平均値が3.7以上の者</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p><u>基礎学力を有し、安全で快適な社会環境づくりに情熱があり、リーダーシップを発揮できる資質があると</u>出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ、次の要件を全て満たす者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が3.7以上の者、または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者</p> <p>② 理科の教科で「物理」, 「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 数学の教科で「数学Ⅲ」, 「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>④ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており、別表の配点で25点以上を有する者</p>

		<p>る者 ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS (検定受験) ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
選抜方法等	<p>調査書及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。 〈面接〉個人面接を15～25分程度で行い、「安全で快適な社会環境づくり」に対する情熱，問題意識，適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では，数学と英語の基礎学力について問います。数学の出題範囲は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（数列，ベクトル）とします。 口頭試問の解答時には，記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書，英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。 〈面接〉個人面接形式で行います。はじめに15分間で準備室にて口頭試問の質問用紙を見てシートに解答方針メモを作成します。つづいて面接室で，個人面接（口頭試問を含む。）を20分程度で行います。まず，安全で快適な社会環境づくりに対する情熱，問題意識，適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では，数学と物理の出題に対する解答及び解答方針を問い，基礎学力，論理的思考力及び判断力を確認します。解答時には，先に作成した解答方針メモを使用することができ，記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。数学の出題範囲は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（数列，ベクトル）とします。物理の出題範囲は，物理基礎，物理（様々な運動）とします。</p>

◆工学部 フレックスコース 機械システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
出願要件	<p>調査書の全体の評定平均値が3.7以上に属する者のうち，入学後，勤労に従事しながら修学する意志を有し，出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>	<p>次の要件を全て満たし，学業成績・学習意欲・人物がともに優れ，出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が3.7以上の者，または茨城大学一般入試の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者</p> <p>② 理科の教科で「物理」，「理数物理」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>③ 数学の教科で「数学Ⅲ」，「理数数学Ⅱ」のいずれか1科目を履修した者又は履修している者</p> <p>④ 次のいずれかの英語外部検定試験を受検</p>

		<p>しており、別表の配点で25点以上を有する者</p> <p>ア 実用英語技能検定試験</p> <p>イ GTEC for STUDENTS (検定受験)</p> <p>ウ GTEC CBT</p> <p>※ 学校長が推薦できる人数に制限はありません。</p>
選抜方法等	<p>調査書及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接（口頭試問を含む。）を15分程度で行い、学ぶ目的意識及び一般知識などの資質をみます。口頭試問では、数学、物理及び英語の基礎学力について問います。数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。物理の出題範囲は、物理基礎、物理とします。</p> <p>口頭試問の解答時には、記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>調査書、英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接形式で行います。はじめに15分間で準備室にて口頭試問の質問用紙を見てシートに解答方針メモを作成します。つづいて面接室での面接を口頭試問を含めて15分程度で行います。まず、機械システム工学に対する関心、問題意識、適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では、数学と物理の出題に対する解答及び解答方針を問い、基礎学力、論理的思考力及び判断力を確認します。解答時には、先に作成した解答方針メモを使用することができ、記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。物理の出題範囲は、物理基礎、物理（様々な運動）とします。</p>

◆工学部 昼間コース 機械システム工学科，電気電子システム工学科，都市システム工学科
フレックスコース 機械システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試																										
配点	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 100px;">調査書</td><td style="text-align: right;">50</td></tr> <tr><td>推薦書</td><td style="text-align: right;">(*)</td></tr> <tr><td>志願理由書</td><td style="text-align: right;">(*)</td></tr> <tr><td>面接</td><td style="text-align: right;">150</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">合計</td><td style="text-align: right;">200</td></tr> </table> <p>(*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。</p>	調査書	50	推薦書	(*)	志願理由書	(*)	面接	150	<hr/>		合計	200	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 100px;">調査書</td><td style="text-align: right;">20</td></tr> <tr><td>推薦書</td><td style="text-align: right;">(*)</td></tr> <tr><td>志願理由書</td><td style="text-align: right;">(*)</td></tr> <tr><td>英語外部検定試験</td><td style="text-align: right;">100</td></tr> <tr><td>面接</td><td style="text-align: right;">180</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">合計</td><td style="text-align: right;">300</td></tr> </table> <p>(*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。</p>	調査書	20	推薦書	(*)	志願理由書	(*)	英語外部検定試験	100	面接	180	<hr/>		合計	300
調査書	50																											
推薦書	(*)																											
志願理由書	(*)																											
面接	150																											
<hr/>																												
合計	200																											
調査書	20																											
推薦書	(*)																											
志願理由書	(*)																											
英語外部検定試験	100																											
面接	180																											
<hr/>																												
合計	300																											

◆工学部 昼間コース 物質科学工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
配点	調査書 20 推薦書 (*) 志願理由書 (*) 面接 180 <hr/> 合計 200 (*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。	調査書 20 推薦書 (*) 志願理由書 (*) 英語外部検定試験 100 面接 180 <hr/> 合計 300 (*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。

◆工学部 昼間コース 機械システム工学科, 電気電子システム工学科, 物質科学工学科, 情報工学科, 都市システム工学科
フレックスコース 機械システム工学科

英語外部検定試験配点表

配点	英検	英検CSE2.0	GTEC for STUDENTS	GTEC CBT
100	準1級以上	2300点以上	700点以上	1010点以上
90	2級以上	1980点以上	580点以上	820点以上
80	—	1800点以上	500点以上	720点以上
70	—	1700点以上	480点以上	690点以上
50	—	1550点以上	470点以上	680点以上
25	—	1400点以上	450点以上	640点以上

◆農学部 食生命科学科, 地域総合農学科

推薦種別	変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
一般推薦	出願要件の一部変更・追加	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験…2級以上 TOEIC…480点以上 GTEC CBT…820点以上 GTEC for STUDENTS…580点以上 この他に調査書の評定平均値の要件があります。	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験…2級以上(*) 実用英語技能検定試験CSE2.0 …1980点以上 TOEIC…480点以上 GTEC CBT…820点以上 GTEC for STUDENTS…580点以上 この他に調査書の評定平均値の要件があります。 (*) 平成28年度以降に受験した成績に限る。

3-2. 推薦入試【専門高校推薦】

◆工学部 昼間コース 情報工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
募集人員	募集していません。	若干名
出願要件		<p>高等学校又は中等教育学校の情報に関する学科を平成30年3月以降に卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者で、次の要件を全て満たし、学業成績・学習意欲・人物がともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>① 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>② 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており、別表の配点で25点以上を有する者</p> <p>ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS（検定受験） ウ GTEC CBT</p> <p>※1 情報に関する学科とは、名称に「情報」または「コンピュータ」等の情報に関するキーワードが含まれている学科とします。</p> <p>※2 学校長が推薦できる人数は1校につき1人とします。</p>
選抜方法等		<p>調査書、英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接（口頭試問を含む。）形式で15分程度で行い、情報工学に対する関心、問題意識、適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では、数学の出題に対する解答及び解答方針を問い、基礎学力、論理的思考力及び判断力を確認します。解答には、ホワイトボードを使用します。数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。</p>

◆工学部推薦入試（専門高校推薦）の英語外部検定試験の配点は、8ページに掲載しています推薦入試（一般推薦）の「英語外部検定試験配点表」と同じです。

4. アドミッション・オフィス入試

◆工学部 昼間コース 都市システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
出願要件の一部変更	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験 GTEC CBT GTEC for STUDENTS (検定受験及び通常受験)	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験 GTEC CBT GTEC for STUDENTS (検定受験)

◆農学部 食生命科学科国際食産業科学コース

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
出願要件の一部変更・追加	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験…2級以上 TOEIC…480点以上 GTEC CBT…820点以上 GTEC for STUDENTS…580点以上	英語外部検定試験 実用英語技能検定試験…2級以上(*) 実用英語技能検定試験CSE2.0…1980点以上 TOEIC…480点以上 GTEC CBT…820点以上 GTEC for STUDENTS…580点以上 (*) 平成28年度以降に受験した成績に限る。

5. 社会人入試

◆工学部 フレックスコース 機械システム工学科

変更の概要等	平成30年度入試	平成31年度入試
出願要件の追加	有職者で、次の(1)及び(2)の要件を満たし、かつ、(3)のいずれかに該当し、合格後入学することを確約できる者 また、勤務先所属長の承諾を得られる者 (1) 平成30年3月31日までに、勤務(在職)経験を1年以上有する者 (2) 平成30年3月31日までに、満19歳に達する者 (3) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者 ③ 外国において、学校教育における12	有職者で、次の(1)、(2)及び(3)の要件を全て満たし、かつ、(4)のいずれかに該当し、合格後入学することを確約できる者 また、勤務先所属長の承諾を得られる者 (1) 平成31年3月31日までに、勤務(在職)経験を1年以上有する者 (2) 平成31年3月31日までに、満19歳に達する者 (3) 次のいずれかの英語外部検定試験を受検しており、別表の配点で25点以上を有する者 ア 実用英語技能検定試験 イ GTEC for STUDENTS (検定受験) ウ GTEC CBT (4) 次のいずれかに該当する者

	<p>年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣が指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則の規程による廃止前の大学入学資格検定規程により大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p>	<p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者</p> <p>③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの</p> <p>④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>⑥ 文部科学大臣が指定した者</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成31年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則の規程による廃止前の大学入学資格検定規程により大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p>
<p>選抜方法等</p>	<p>面接（口頭試問を含む。）の結果により判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接を15分程度で行い、志望動機や勉学意欲、適性などの資質をみます。口頭試問では、数学の基礎学力について問います。数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。</p> <p>口頭試問の解答時には、記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。</p>	<p>英語外部検定試験及び面接（口頭試問を含む。）の結果を総合して判定します。</p> <p>〈面接〉個人面接形式で行います。はじめに15分間で準備室にて口頭試問の質問用紙を見てシートに解答方針メモを作成します。つづいて面接室での面接を口頭試問を含めて15分程度で行います。まず、機械システム工学に対する関心、問題意識、適性及び積極性などの資質をみます。口頭試問では、数学と物理の出題に対する解答及び解答方針を問い、基礎学力、論理的思考力及び判断力を確認します。解答時には、先に作成した解答方針メモを使用することができ、記入用紙又はホワイトボード等への記述を求めます。数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）とします。物理の出題範囲は、物理基礎、物理（様々な運動）とします。</p>

配点	調査書 (*)	調査書 (*)
	履歴書 (*)	履歴書 (*)
	志願理由書 (*)	志願理由書 (*)
	面接 100	英語外部検定試験 100
	合計 100	面接 200
	(*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。	合計 300
	(*)は面接試験の参考資料として利用することを表します。	

◆工学部社会人入試の英語外部検定試験の配点は、8ページに掲載しています推薦入試（一般推薦）の「英語外部検定試験配点表」と同じです。

6. 私費外国人留学生入試

◆教育学部

下記のコース，選修で募集を停止します。

学校教育教員養成課程 教育実践科学コース

学校教育教員養成課程 教科教育コース 言語・社会教育系 国語選修

学校教育教員養成課程 教科教育コース 言語・社会教育系 社会選修

学校教育教員養成課程 教科教育コース 理数教育系 数学選修

学校教育教員養成課程 教科教育コース 音楽教育系 音楽選修

学校教育教員養成課程 教科教育コース 技術教育系 技術選修

学校教育教員養成課程 教科教育コース 生活科学教育系 家庭選修

7. その他

(1) この資料は，平成29年7月31日現在の主な変更点です。

(2) 今後変更がある場合は，本学ホームページ等において公表します。